



英知
誠実
健康

学校だより

若鷹

尾張旭市立旭中学校
令和4年度10月号

「群青に染めろ」

校長 浅野 謙一

夏休みに入る直前から新型コロナウイルス感染症が再拡大しましたが、最近ピークを越え、少しずつ落ち着いた学校生活を送ることができるようになってきました。しかし、現在の生徒たちは、旭中学校に入学してからずっとこの新型コロナウイルスに翻弄されてきました。全国一斉の学校休校、卒業式や修学旅行などの行事の中止や縮小、授業における活動制限や部活動の大会の中止や応援の自粛など様々な経験をしてきました。今後もこの新型コロナウイルスが完全になくなることはないかもしれません。そんな中、10月13日（木）に体育大会が開催されました。今年の体育大会は、昨年より種目数を増やし、3年ぶりに一日日程での開催となりました。来週開催される文化発表会も全学年そろっての開催となる予定です。

人にはそれぞれ一人一人に個性があります。運動が得意で、リレーで活躍することができる人もいれば、運動は苦手で、人を応援することしかできない人もいます。しかし、大切なのは、一人一人が自分の持っている個性を発揮して、それぞれが役割をきちんと果たしながら、一つの目標に向かっていくことです。体育大会や文化発表会などの行事を通して、普段の学校生活では、気づくことができなかった友達の良い面やすばらしいところを見つけてください。また、自分自身もどんなことでもいい、ほんの少しでもいいので、良いところやすばらしいところを発揮して、成長できたと実感してください。そして、一人一人が自分の個性を発揮して、この旭中学校を旭フェスのテーマでもある「群青に染めて」笑顔の絶えない明るく楽しい学校にしてほしいと思います。



中学校では、令和3年4月から新学習指導要領が全面実施となりました。この新学習指導要領では、社会の様々な領域で激しい変化が加速度的に進む時代にあって、よりよい人生や社会を自ら創り出していくことができる生徒を育てていくことが目標とされており、そのために生徒たちが「何ができるようになるか」「何を学ぶか」「どのように学ぶか」が大切であるとされています。

体育大会の開会式の選手宣誓には、全校生徒が力を合わせて準備し、練習してきた体育大会が、全学年そろって一日日程で開催されることに対する感謝の気持ちが盛り込まれていました。そのはつらつとした宣誓の声を聞いて、旭中学校の生徒たちならきっと、みんなで協力しながら、新型コロナウイルスに立ち向かい、よりよい人生や社会を創り出していくことができると確信しました。

体育大会 ご観覧ありがとうございました

10月13日(木)に、旭フェスの第一弾として体育大会が行われました。選手宣誓にもあったように、1～3年生の生徒全員が初めて体験する、3年ぶりの全日開催となりました。本番に向けて、司会進行の練習や委員会での準備、種目練習や各クラスでの大縄練習等、様々な場面で生徒たちが一生懸命に取り組む姿を目にすることができました。もちろん当日も、各々が自分の責任を果たし、役割に競技に応援にと熱心に取り組み、躍動する姿が見られました。結果はそれぞれ違いますが、個人としてはもちろん、クラスとしても大きく成長できたのではないかと思います。

10月26日(水)には、旭フェス第2弾として文化発表会があります。体育大会の熱が冷めやらぬまま、どのクラスも次に向かって動きだしていると聞いています。個人、クラスの思いを込めてどんな合唱を披露してくれるのか、本番が楽しみです。



総合結果	優勝	準優勝	3位
1年生	F組	A組	H組
2年生	E組	C組	B・F組
3年生	A組	H組	G組

お知らせ

前期の生徒総会で、校則の一部(服装について)が次のように改定されましたので、ご確認ください。

- 靴下の色 制服に準ずる色(白・黒・紺・グレーで単色 ワンポイントは可)
- 夏服の肌着 目立たない色(白・黒・紺・グレー・ベージュで無地)